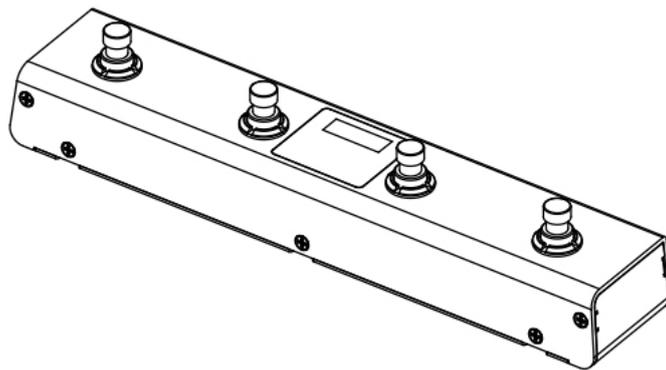




Bluetooth MIDI Controller

APPLICATION USER MANUAL

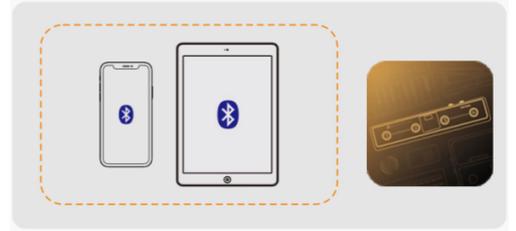
- Firmware V1.10
- Software V1.0.0



HOTONE
DESIGN INSPIRATION

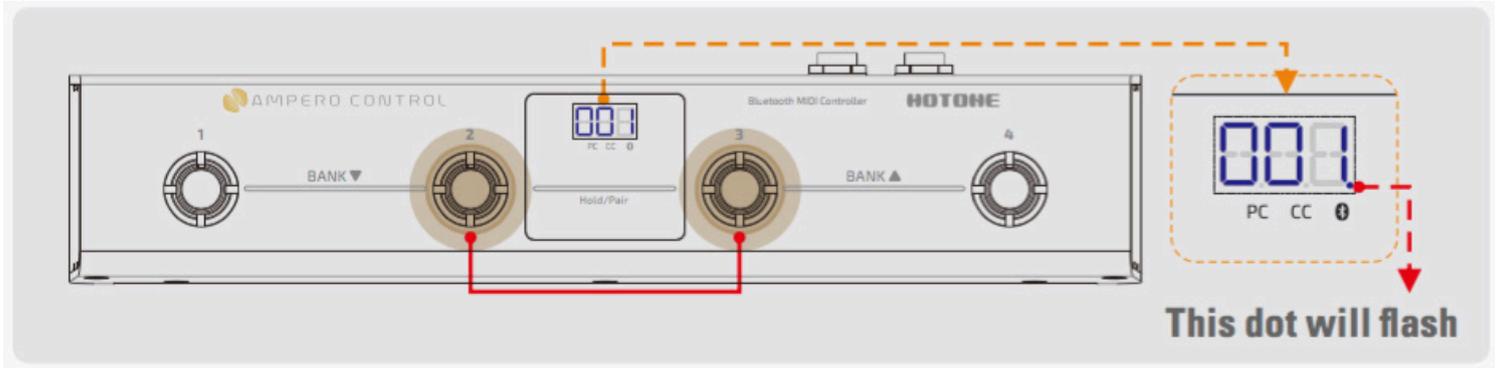
●接続

1. まず、接続するモバイルデバイスの Bluetooth スイッチを ON にします。
次に本機の電源を入れてからアプリを起動します。

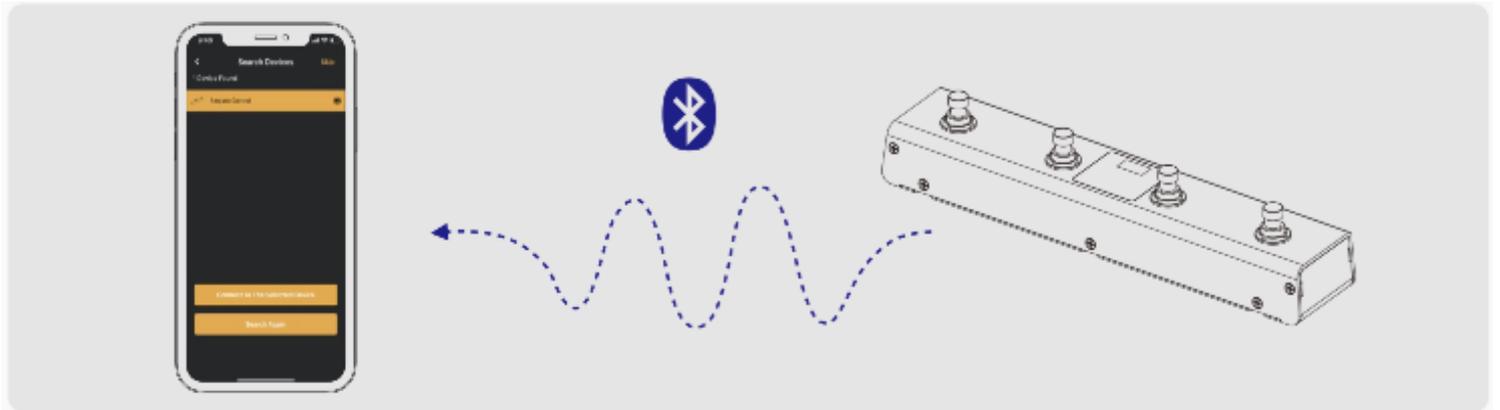


2. アカウントのログインをお勧めします。(オプション)

3. 図のように本機のフットスイッチ 2+3 を長押しして、Bluetooth ペア・モードにします。ディスプレイの右端にある LED が、ペアリングの状態を点滅で表示します。



4. アプリは自動的に近くにあるデバイスを検知し、スタートアップページにあなたの Ampero Control がリストされます。“Connect To The Selected Device” ボタン（選ばれたデバイスを接続する）を選んでタップします。接続が完了すると（点滅が止まり）LED が点灯します。



*ノート

1. サーチでデバイスが見つからない場合は、オフラインモードに入れます。
2. 本機は 1 台ずつしかエディットできません。他のデバイスを使いたい場合は、スクリーンの右下にある“Settings”アイコンをタップして、“Connection Status”中の“Disconnect”をタップします。これが終わったら他のデバイスを接続します。
3. デフォルト設定でのデバイス名は『Ampero Control』です。この名前は必要に応じて変更できます。
4. サーチが見つからなかったりタイムアウトした場合でも、“Search Again” ボタンをタップすればマニュアルサーチが可能です。または、モバイルデバイスの Bluetooth をリスタートします。
5. この Bluetooth 接続でのエディットや MIDI コントロールは、本機とモバイルデバイスの距離を 5m 以下に保ってください。

●定義 / Bank(バンク)

本機の Bank(バンク)には、以下のユーザーデータが含まれます。

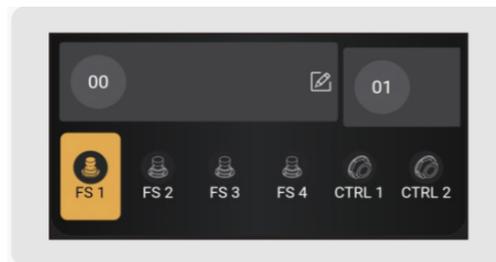
- ・バンクネームと記述：スペースも含め最大 16 文字
- ・全 4 フットスイッチのモード
- ・MIDI メッセージ（メッセージ、チャンネル、バリュウー）
- ・CTRL 1/2 コントローラーアサイン&セッティング

*** 00-99 の 100 バンクがあります。**

●フットスイッチのセットアップ

次の手順で行います。

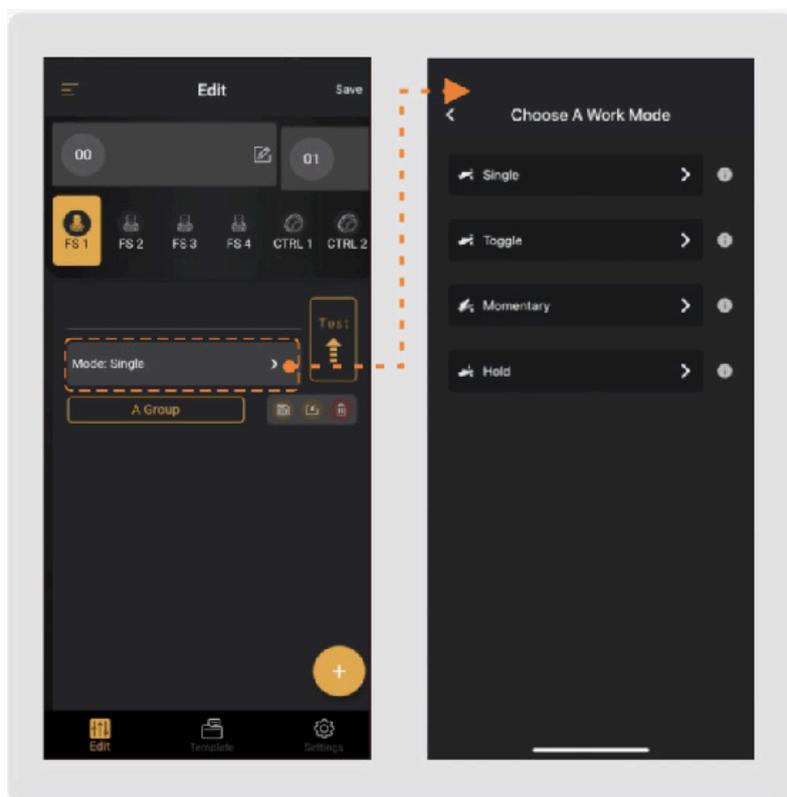
1. バンクを選び、フットスイッチを選択します。
右の図は Bank 0 とフットスイッチ 1 が選択されています。



2. "Mode" ボタンをタップして、フットスイッチモードを選びます。



本機には 4 つのフットスイッチモードがあります。



• Single/ シングル

フットスイッチが押されると、同じ MIDI メッセージが送られます。メッセージはフットスイッチが離された時に発信されます。

• Toggle/ トグル

A/B 異なるグループのメッセージが送れます。フットスイッチを繰り返し押すと A/B グループの MIDI メッセージが交互に送れます。メッセージはフットスイッチが離された時に発信されます。

• Momentary/ モメンタリー

A/B 異なるグループのメッセージが送れます。フットスイッチを押すとグループ A の MIDI メッセージが送られ、フットスイッチを離すとグループ B のメッセージが送られます。

• Hold/ ホールド

フットスイッチを長押しすると、その間一定のインターバルで MIDI メッセージが発信されます。短く押すと、一度 MIDI メッセージが送れます。メッセージはフットスイッチが離された時に発信されます。

3. 16 個までの MIDI メッセージが右下の  ボタンで追加できます。

4. MIDI メッセージのエディットは、MIDI メッセージボタンをタップします



• **CH/ チャンネル**

MIDI 出力チャンネルを 1-16 から選びます。Omni で全 16 チャンネルから出力されます。

• **Type/ タイプ**

MIDI メッセージのタイプを選択します。本機は Program Change (PC)、Control Change (CC)、Note On、Note Off の 4 つをサポートしています。

• **Data 1/2 / データ 1/2**

MIDI メッセージのタイプに従ってデータを決めます。

-Type=PC : プログラムチェンジ。Data 1 がプログラムナンバーの 1 つ、Data 2 のオプションはありません

-Type=CC : コンティニューアス・コントロール。Data 1= コントローラーナンバー、Data 2= コントロールバリュー

-Type=Note On/Off : ノートオン / オフ。Data 1= ノートナンバー、Data 2= ノートベロシティ

出力はどのように MIDI メッセージを送るか、ユーザー設定が可能です。Bluetooth、USB ジャック、MIDI OUT ジャック、またはそれらのコンビネーションにより出力できます。

5. エディットが完了したら、忘れずにスクリーンの右上にある“Save” ボタンをタップして保存します。再度エディットも可能です。

***ノート**

“Test” ボタン  でメッセージを送り、MIDI セットアップのテストが可能です。

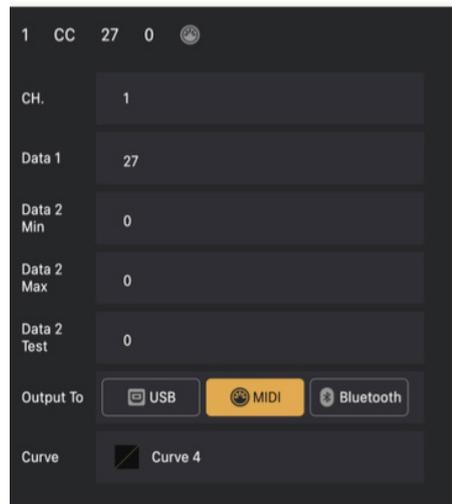
●外部コントローラーのセットアップ

次の手順で行います。

1. BANK(バンク) を選び、CTRL 1/2 を選択します。
2. 外部コントローラータイプをタイプボタンのタップで選びます。(図を参考)



3. 外部コントローラーで操作する MIDI メッセージをセットします。



エクスプレッションペダル：ペダルは CC メッセージのみがアサイン可能です。最大 4 x CC メッセージが一つのペダルでアサインできます。

ペダルがヒール側（一番ペダルを開いた状態）で Data 2 の最小 CC 値、トゥ側（一番深く踏み込んだ状態）で Data 2 の最大 CC 値になります。

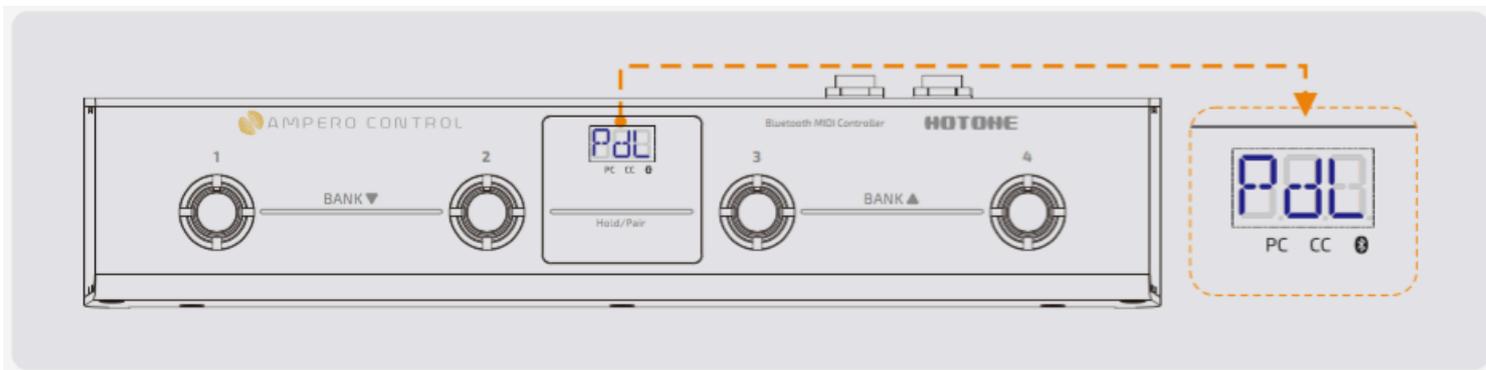
一般的には、Data 2 Min=0、Data 2 Max=127 に合わせます。"Test" ボタン  をタップして入力したバリューのテストができます。

MIN と MAX レンジは 0-127 です。MIN の設定値が MAX 値よりも大きくても問題ありません。エクスプレッションペダルの動作には、7 種類のカーブからセレクトできます。デフォルト設定は Curve 4 (linear/リニア) です。ノート：設定後、セーブすることを忘れないようにしましょう。

●エクスプレッションペダルの動作調整

ペダルの調整機能でペダルの動作を設定します。MIDI メッセージが正確に変化&動作するようにするために、この調整は重要です。次の手順で行います。

1. エクスプレッションペダルを本機の EXP/CTRL ジャックに接続します。
2. フットスイッチ 4 を長押ししながら電源投入します。“PdL” とスクリーンに表示され、本機が Expression Pedal Calibration Mode（エクスプレッションペダルの動作調整モード）に入ったことを表します。



3. ペダルをフルにヒールからトゥへ3回以上動かします。本機は使用するペダルと自動的にマッチします。
4. 3. が終了したら、再度フットスイッチ 4 を押して Expression Pedal Calibration Mode (エクスプレッションペダルの動作調整モード) から出ます。

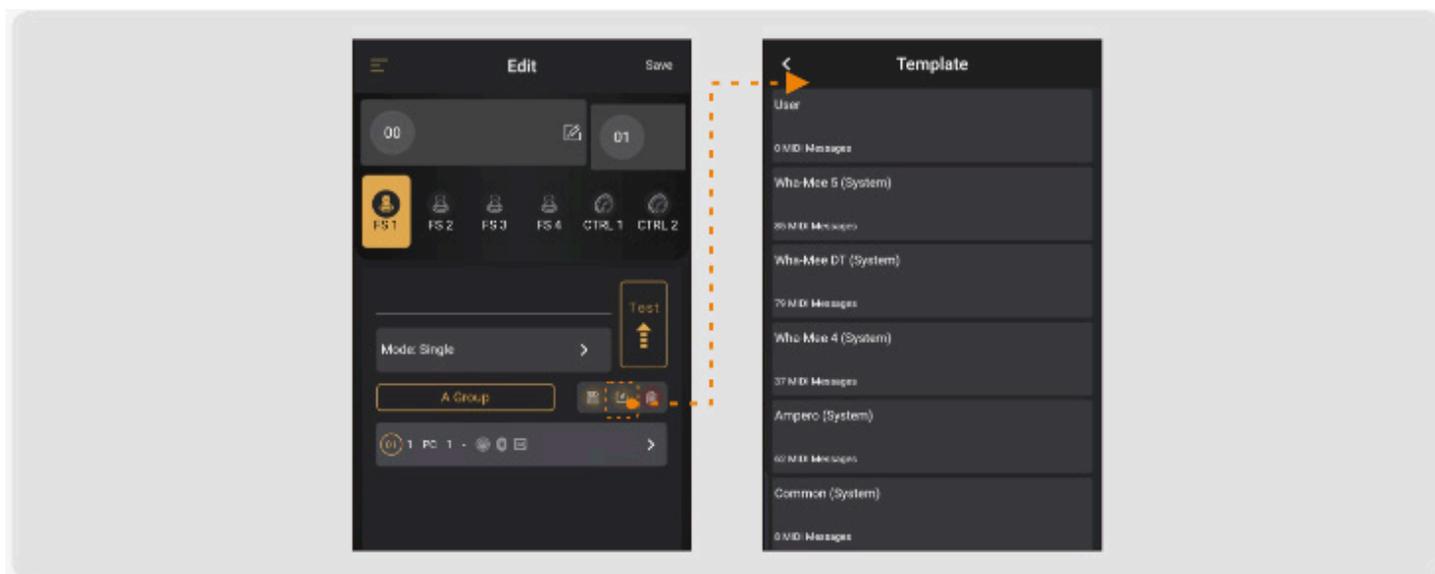
● MIDI テンプレートを使う

MIDI テンプレートは、人気機器で使い易いようにプリエディットされた MIDI メッセージです。それらからロードするか、お使いになるテンプレートをお作りください。

• テンプレートをロードする

次の手順で設定します。

1. BANK(バンク)と footswitch(フットスイッチ)/external controller(外部コントロール) を選択します。
2.  ボタンをタップして Template(テンプレート)メニューを開きます。



3. グループを選び、MIDI テンプレートを選んでインポートします。必要に応じてテンプレートを書き換えることができます。

*ノート

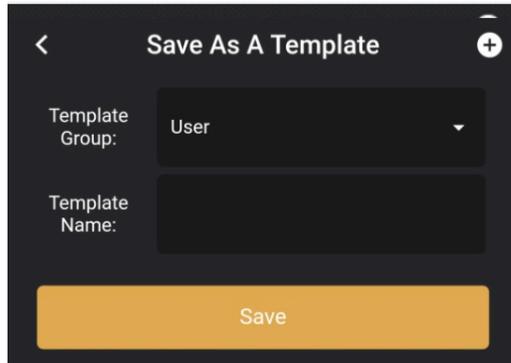
MIDI テンプレートのデフォルト MIDI チャンネルは「1」に設定されています。殆どの MIDI 機器のデフォルトチャンネル設定が、「1」または Omni に設定されているためです。接続したデバイスが MIDI メッセージを認識しない場合は、その MIDI 機器の受信チャンネルを確認してください。

●テンプレートのセーブ（保存）

次の手順でセーブします。

1.MIDI メッセージを必要に応じてエディットします。

2.  ボタンをタップしてテンプレートをセーブします。図のようなメニューが表示されます。



3.“Template Group” を選び、テンプレートに名前をつけて “Save” ボタンをタップします。

*ノート

 ボタンでテンプレートグループが作れます。Template（テンプレート）メニューで、create/manage/delete が可能です。

●テンプレートメニュー

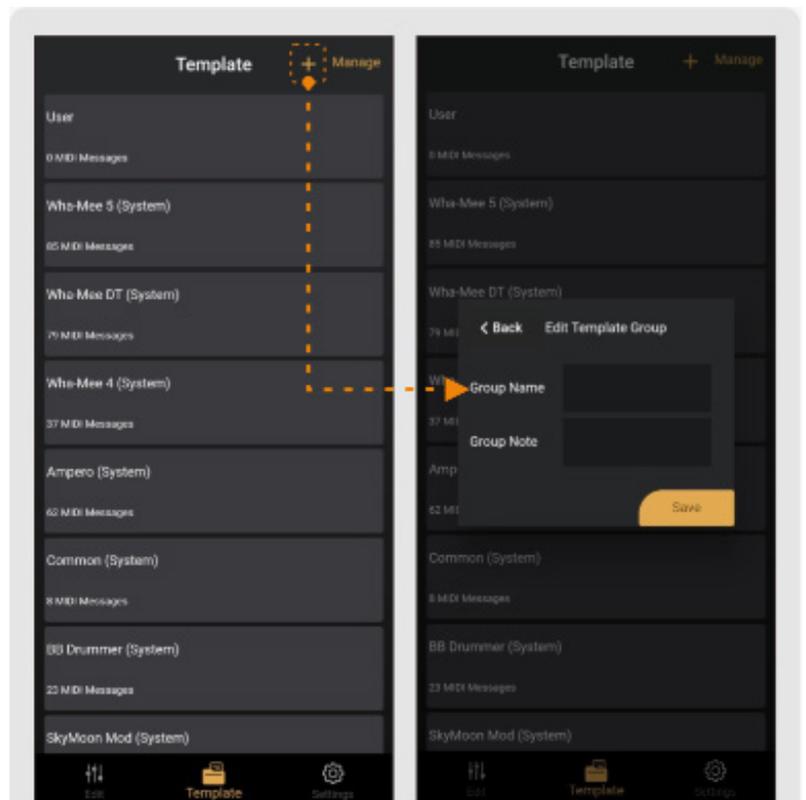
・テンプレートグループの作成

次の手順でテンプレートグループを作ります。:

1. スクリーンの手前センターにある Template タブをタップして、Template メニューに入ります。

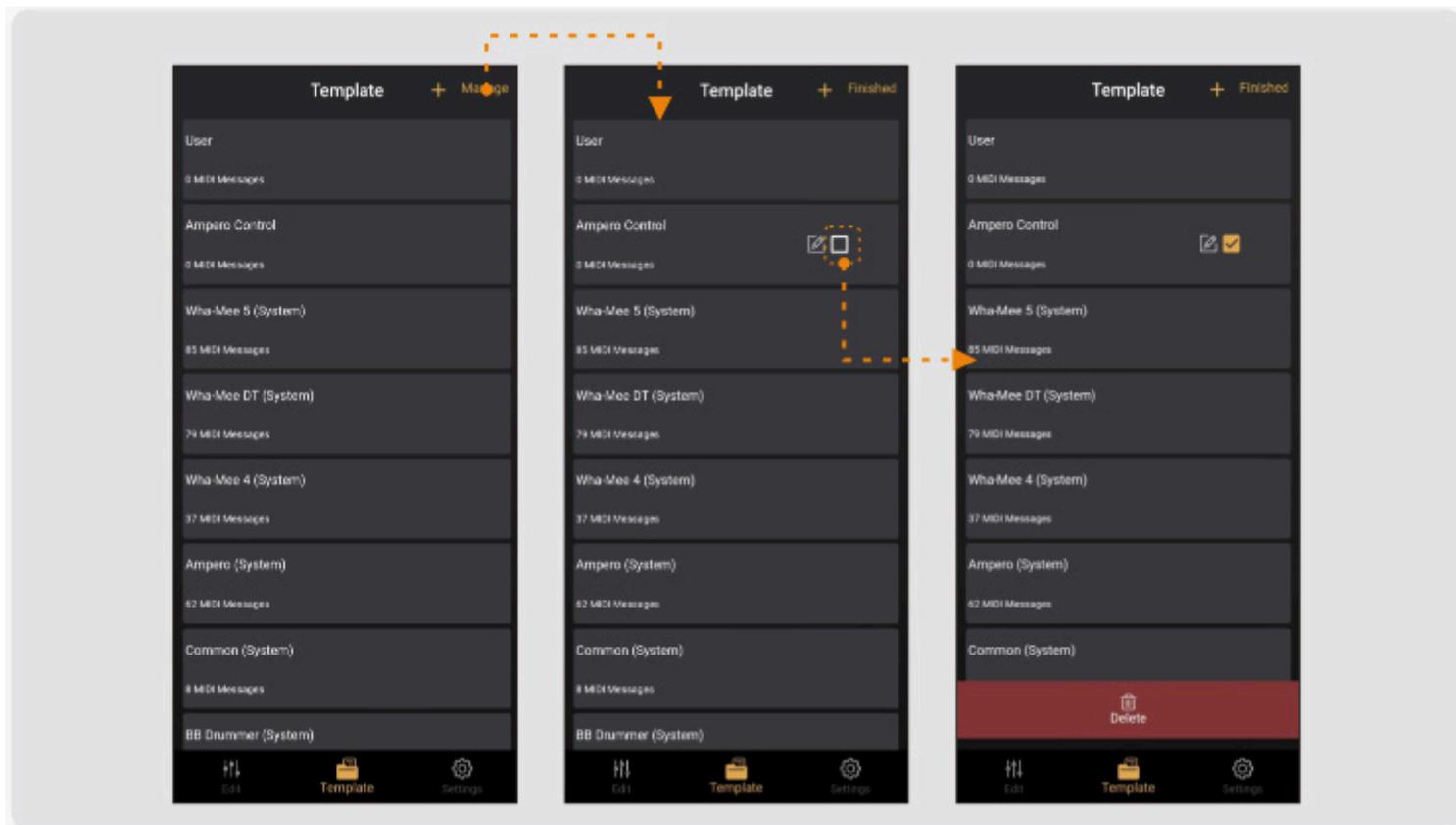
2.  ボタンをタップして、新しいテンプレートグループを作ります。
図のようなウィンドーが表示されます。

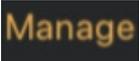
3.Name & Note を書き込み、新しいテンプレートグループをセーブします。



● テンプレートグループの管理

以下の手順でテンプレートグループを管理します。



1. スクリーン右上の“Manage”  をタップします。

2.  をタップしてグループ情報をエディットします。

3.  をタップしてデリートしたいグループのボックスを選びます。

終了したら、スクリーンの手前にある Delete ボタン  をタップして削除します。

*ノート

・ System (システム) グループは削除できません。

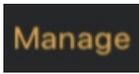
・ テンプレートグループを削除すると、グループ内のすべてのメッセージも削除されます。

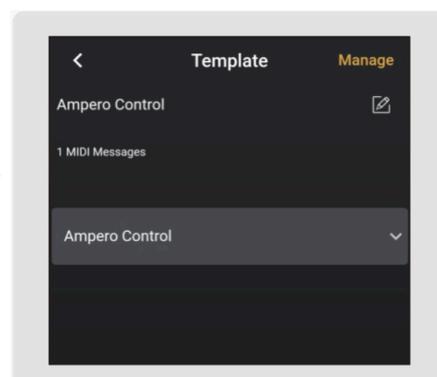
● A グループ内のテンプレートを管理する

以下の手順でテンプレートグループを管理します。

1. タップするとグループ内のメッセージが確認できます。このメニュー内でメッセージをタップするとテンプレートの詳細が確認できます。*右の図を参照

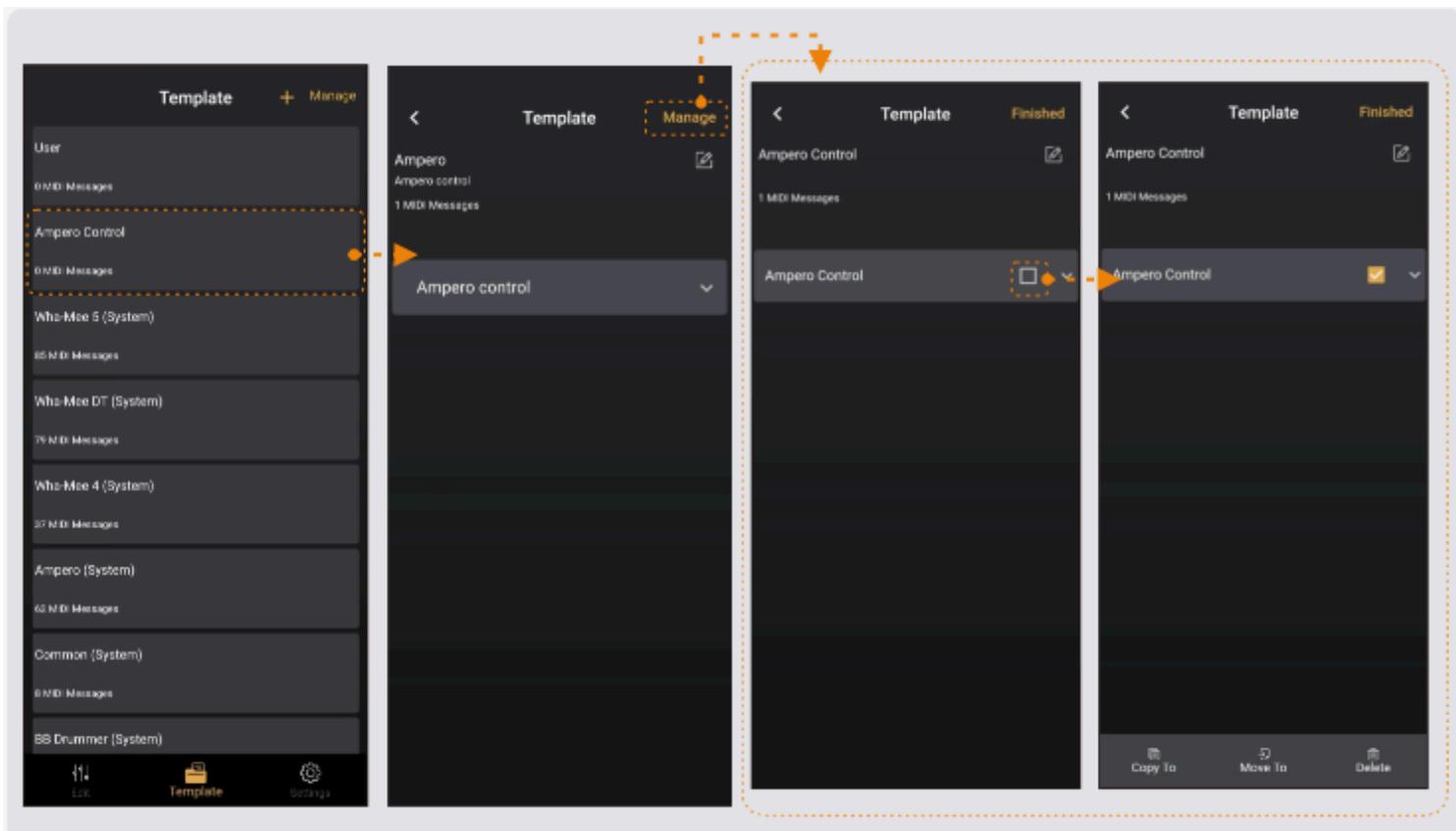
2.  をタップしてエディットするグループ情報を確認します。*次ページの図を参照。

3.  を選択してメッセージの管理 (copy/paste、move、delete etc.) を行います。*次ページの図を参照



*ノート

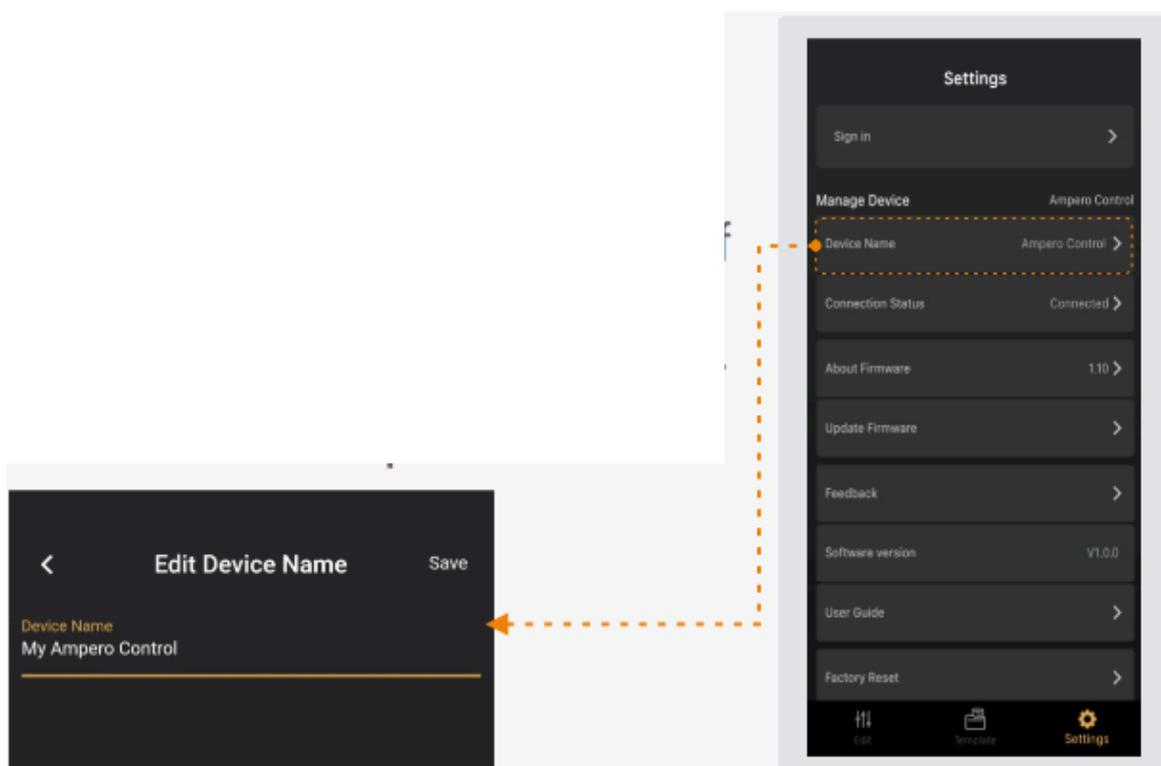
System メッセージはエディットできません。



● AMPERO CONTROL EC-4 の名前を変更する

次の手順で本機の名前を変更します。:

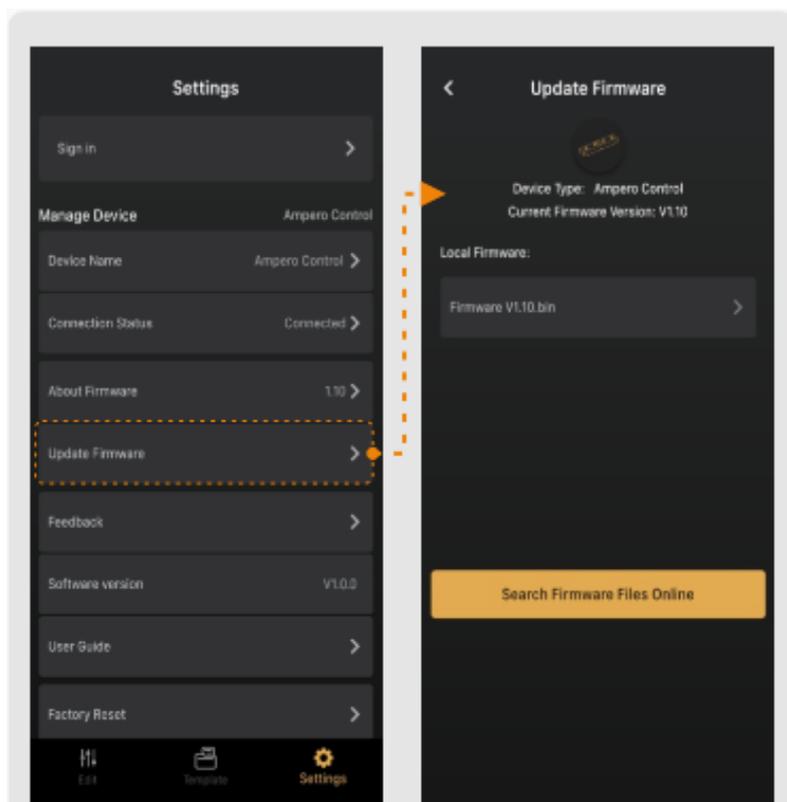
1. アプリを使用するモバイルデバイスと EC-4 (本機) をペアリングします。
2. 手前の右にある“Settings” タブをタップして、Settings (セッティング) メニューに入ります。
3. “Device Name” ボタンをタップして、名前を入力します。デフォルトは Ampero Control です。



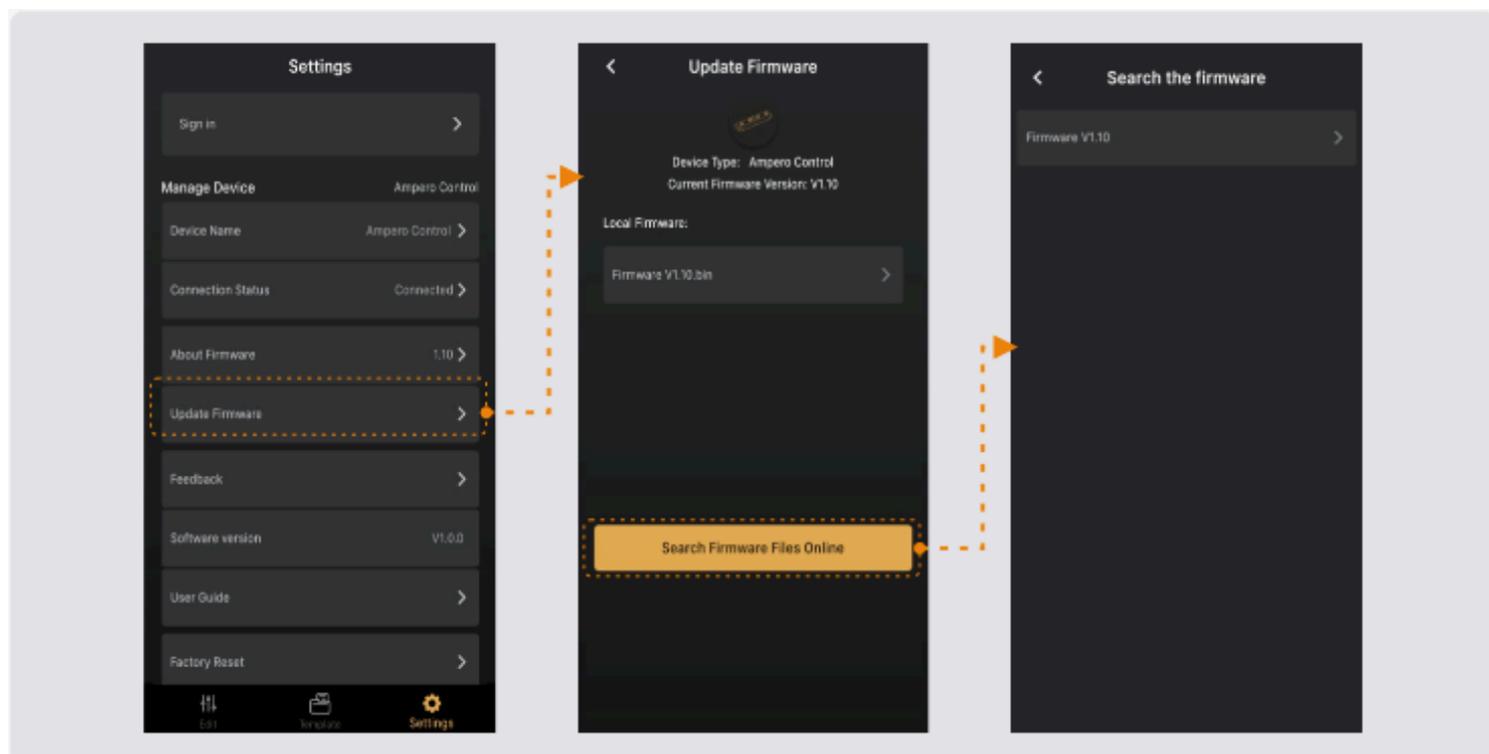
●ファームウェアのアップデート

以下の手順でファームウェアのアップデートを行います。

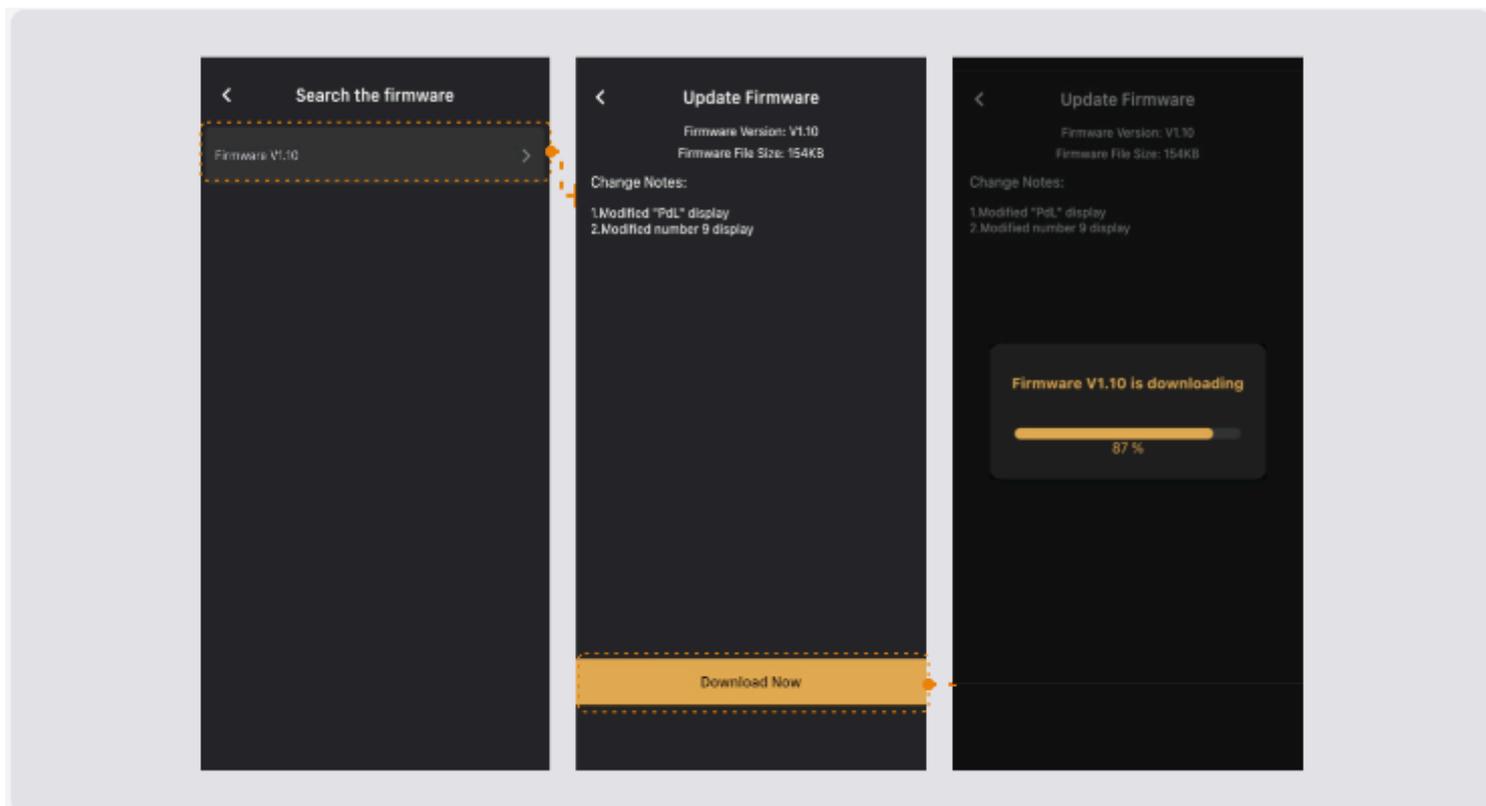
1. アプリを使用するモバイルデバイスと EC-4（本機）をペアリングします。
2. 手前の右にある“Settings” タブをタップして、Settings（セッティング）メニューに入ります。
3. “Update Firmware” をタップしてアップデートメニューに入ります。既にファームウェアのダウンロードが完了していれば、ファイルは図のように Local Firmware に表示されます。



4. “Search Firmware Files Online” をタップしてファームウェアファイルをオンラインでチェックします。オンライン・ファームウェアファイルは図のように表示されます。（“Downloaded” でファイルがダウンロードされます。）

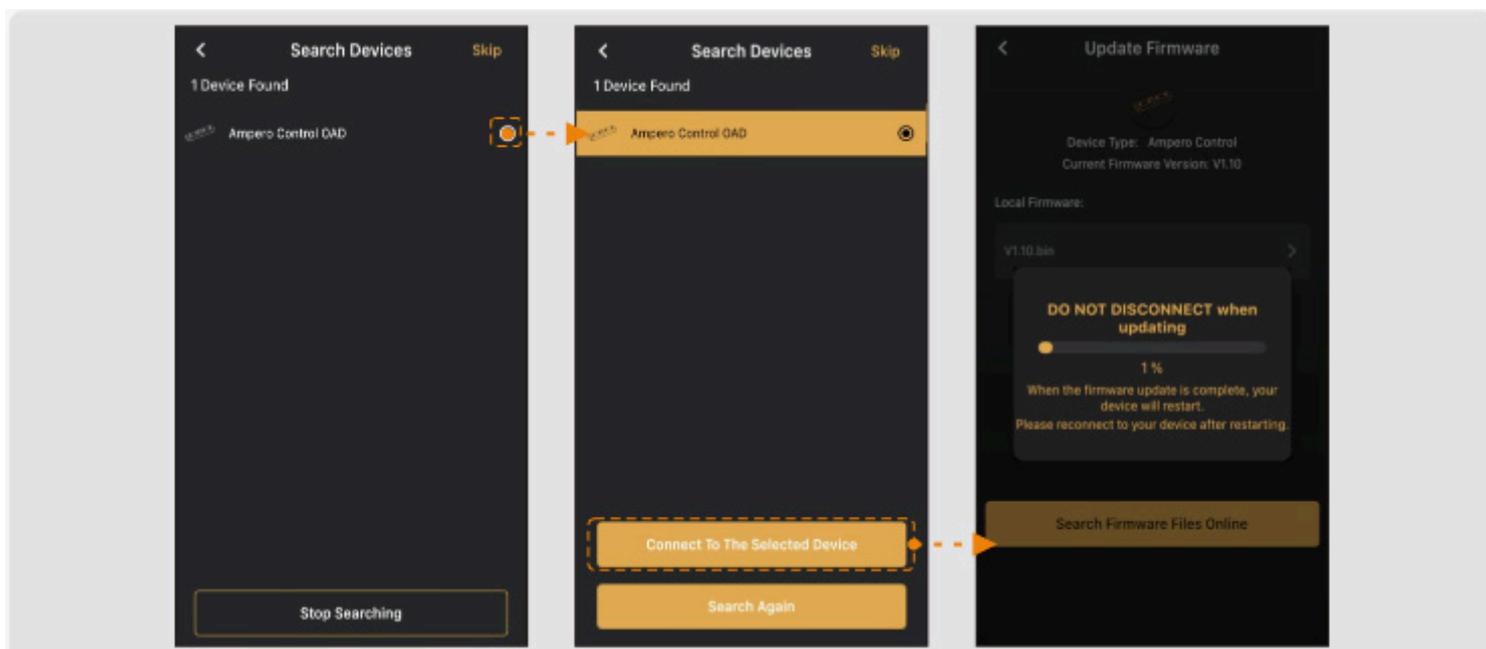


5. ファームウェアファイルをタップするとファームウェアが確認できます。“Download Now” でファイルがダウンロードされます。



ダウンロードのステータスはバーで表示されます。

6.“Update Now” ボタンをタップしてファームウェアのアップデートを行います。2回の確認が必要です。ここで本機は、ファームウェアをアップデートするために OAD モードに入り、本機はリンクが一度切り離されます。



アプリは近くのデバイス（Ampero Control）のサーチを自動的に始めます。次に図のように“Ampero Control OAD”の名前のデバイスを見つけます。それを選択してこのデバイスと接続します。ファームウェアのアップデートは自動的に始まり、数秒後に完了します。

ファームウェアのアップデートが終わると、再接続のために Ampero Control のフットスイッチ 2+3 を押して再接続します。

*ノート

- ・アップデートには数秒かかります。デバイス（Ampero Control）の再スタート&再接続が必要な場合があります。
- ・アップデート中に、Bluetooth スイッチを切ったり、電源ジャックから電源を抜いたりしないでください。アップデートの失敗が、故障の原因になる場合があります。
- ・アップデートの実行中は通信障害が起きないように、モバイルデバイスと本機（Ampero Control）を 1m 以内に保ちましょう。

●ファクトリーリセット

以下の手順でリセットを行います。:

1. モバイルデバイスと Ampero Control をペアリングします。
2. 手前の右にある “Settings” をタップして、セッティングメニューに入ります。
3. “Factory Reset” をタップするとファクトリーリセットが実行されます。リセットは数秒で完了します。

***注意**：ユーザーデータも消去されます。

この度は、HOTONE 製品をご購入頂き、誠に有り難うございます。

本機の性能を十分発揮させると共に、末永くご愛用いただくため、必ずご使用前にこの取扱説明書をお読み下さい。
お読みになった後は大切に保管してください。

ご使用になる前に、本機の性能をトラブルなく十分に発揮できる様、以下の説明を必ずお読み下さい。

■品質保証に関して

本機は、HOTONE 日本総代理店 オールアクセスインターナショナル株式会社 がご購入後1年以内の品質保証を行っております。修理の際は、購入時の保証書（購入期日及び販売店捺印必須）を提示の上、ご購入の販売店に御依頼下さい。保証書の提示が無い場合、保証内であっても1年以内の保証の対象にはなりません。

また、全ての商品には、シリアルナンバーが登録されています。

本書に記載された文章、図版、作品は、全て「著作権」及びそれに付随する「著作隣接権」等の諸権利を保有しています。

弊社では、内容を理解することを目的とする使用方法のみを許諾しております。

▲警告：安全のため、特に注意していただきたいこと

1. 異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いてご購入先もしくは、弊社迄ご連絡下さい。異常な音がしたり煙が出て異臭がした時などは、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

2. 電気ショックを避けるため、本体を絶対に開けないで下さい。

本機は、高電圧が発生しているため危険です。内部に触ると感電する恐れがあります。内部の調整や修理は、弊社にご依頼下さい。また、火事や感電を避けるために、湿度が非常に高い場所に置いたり、雨天の際に野外で使用することは避けて下さい。

▲警告：次のような場所での使用は出来る限り避けて下さい。

- 湿度の非常に高い場所
- 砂やほこりが多い場所
- 台所、バスルーム、湿気の多い地下室など、水のかかりやすい場所
- 空気の循環を妨げる場所、ヒーターの近くなど、温度が高い場所

■電源ソース

電源は、付属の電源アダプターに接続して下さい。

エアコン（エアコンディショナー、冷暖房機器）等の使用により、電圧が著しく低下する場合がありますから、家庭用100V電源が正しく出力されているかどうかテスターで確認しましょう。また、長時間本機を使用しない場合は、本機の電源コードをコンセントから抜いておきましょう。

■取り扱いについて

乾いた柔らかい布を使用して、外装をきれいに保ちましょう。

クリーナーやシンナーは使用しないで下さい。

■サービスについて

このマニュアルに記載されていない操作や取扱いは行わないで下さい。記載外の使用方法で本機を使用されますと製品不良が発生する場合がございます。必ず本書に基づいた使用方法で使用して下さい。

記載外の使用方法による破損や修理は、保証期間中の機器であっても保証対象外になります。本体の取扱いは慎重に行ってください。

万が一、負傷された場合でも弊社では一切の責任を負いません。

修理が必要な場合は、ご購入先もしくは、弊社へご依頼下さい。

尚、製品サポートに関するお問い合わせは、メールでのみの対応とさせて頂いておりますので、pedal@allaccess.co.jp宛にメールでご連絡ください。